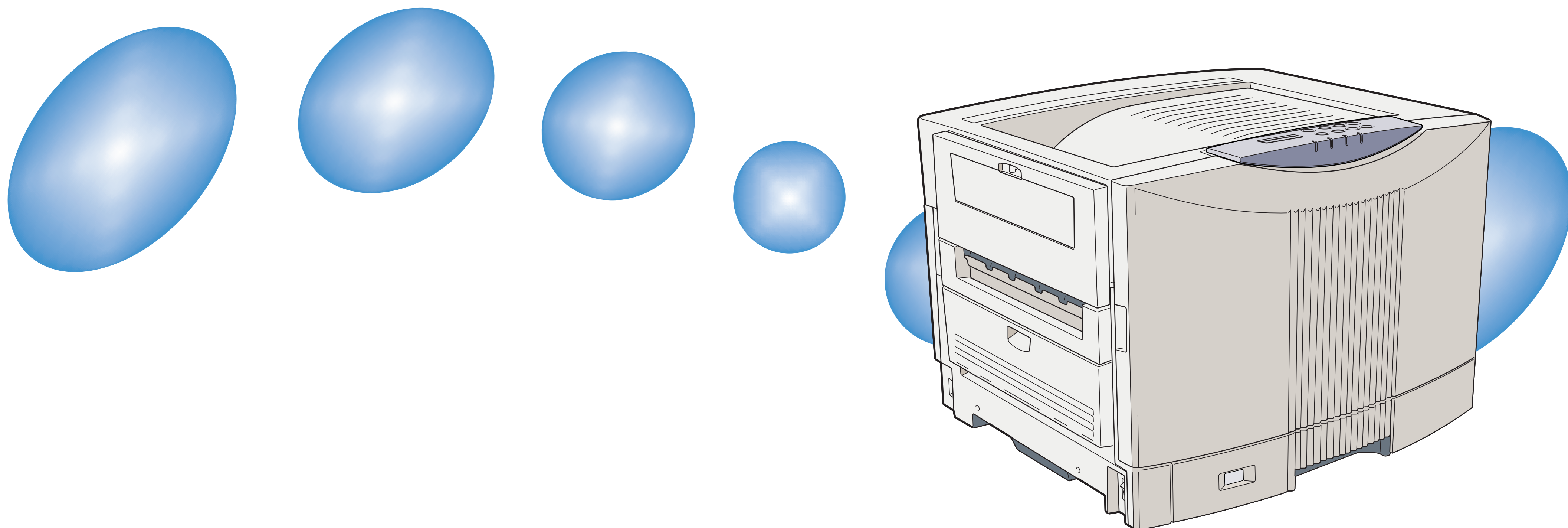
SPEEDIA N5

リファレンスマニュアル

プリンタの操作パネルで設定できる各種機能について記載されています。



T-608P-3C
MA0201-E　2002年1月10日　第4版発行

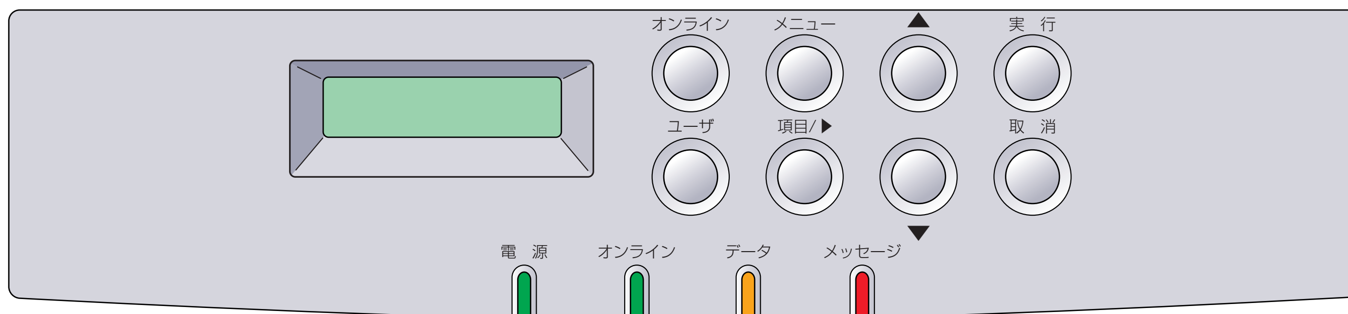
CASIO

目　次

1. 操作パネルについて

1.1 ランプ

■ プリンタの状態をランプの点灯／点滅／消灯で表示します。



電源ランプ（緑）	
消灯	電源ＯＦＦ
点滅	• スリープ中 • スタンバイ中 • ウォームアップ中
点灯	レディ状態

オンライン・ランプ（緑）	
消灯	オフライン状態
点滅	• オンライン ⇔ オフラインの 移行中
点灯	オンライン状態

データランプ（橙）	
消灯	未印字データなし
点滅	• データ受信中 • データ処理中 • コマンド途中
点灯	未印字データ有り

メッセージランプ（赤）	
消灯	通常
点滅	• エラー発生 警告エラー オペレータコール サービスマンコール
点灯	警告エラー(スキップ時)

1.2 操作ボタン

■ 各ボタンの主な機能

オンライン／オフラインの切り換えを行ないます。
※ オンライン状態の時はオンラインのランプが点灯し、このボタンを一回押すとオフライン状態となり、オンラインのランプが消灯します。

オフライン状態の時、メニュー設定に移行します。
メニュー設定においては、各設定グループへ移行する時に使用します。

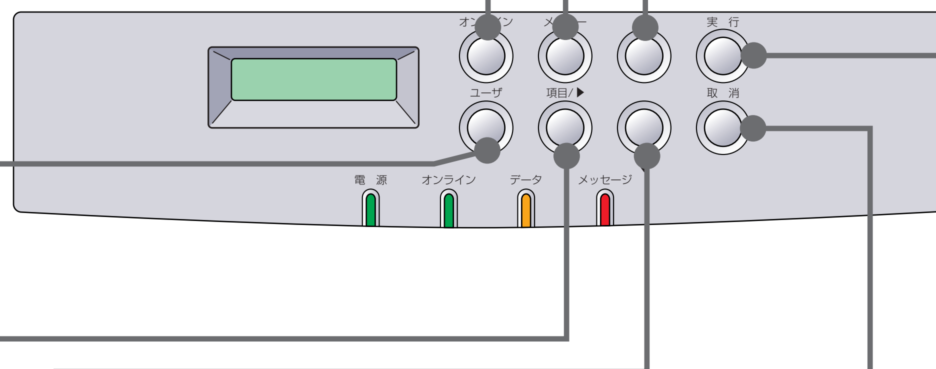
暗証番号など数字を入力する場面で、一つ小さい数字を表示します。
また、候補を選択する場面では、項目内の一つ前の候補を表示します。この場合、押し続けると高速に進みます。

親展印刷の印刷ジョブの選択においては、実行ボタンを押す事により、現在表示されている印刷ジョブの印刷を開始します。（現在印刷中であれば、印刷が終了してから親展印刷のジョブを印刷します。）

暗証番号の入力場面では、実行ボタンを押す事により、入力された暗証番号が、あらかじめ設定されている暗証番号と一致するかのチェックに入ります。
試し刷りの確認入力においては、実行ボタンを押す事により、残りの部数を印刷します。

オンラインからオフラインに切り換えた際に、未印字データがある場合、実行ボタンを押す事により強制印刷を行ないます。
また、メニュー設定においては、現在表示している候補をメニュー項目として設定します。ただし次の項目は、実行ボタンを押す事により、即実行します。

- プリンタ情報印刷
- キャリブレーション
- HDDデータチェック
- HDDフォーマット
- 設定初期化
- ヘキサダンプ



親展印刷で、まだ実際に印刷されていない印刷ジョブを印刷したい時に使用します。オンライン状態でこのボタンを押すと、親展印刷の印刷ジョブの選択に入ります。

暗証番号など数字を入力する場面で、入力すべき桁を一桁右に移動します。
また、メニュー設定においては、各項目へ移行する時に使用します。

暗証番号など数字を入力する場面で、一つ大きい数字を表示します。
また、候補を選択する場面では、項目内の次の候補を表示します。この場合、押し続けると高速に進みます。

親展印刷のジョブ選択では、選択を中止し、オンラインに戻ります。
暗証番号の入力、試し刷りの確認入力においては、その印刷を中止します。
オンラインからオフラインに切り換えた際に、未印字データがある場合、そのジョブの印刷を中止します。
またエラー発生時、取消ボタンを押す事により、エラーの解除やスキップをする事ができます。

1.3 表示（LCD）パネル

■ オンライン状態のパネル表示

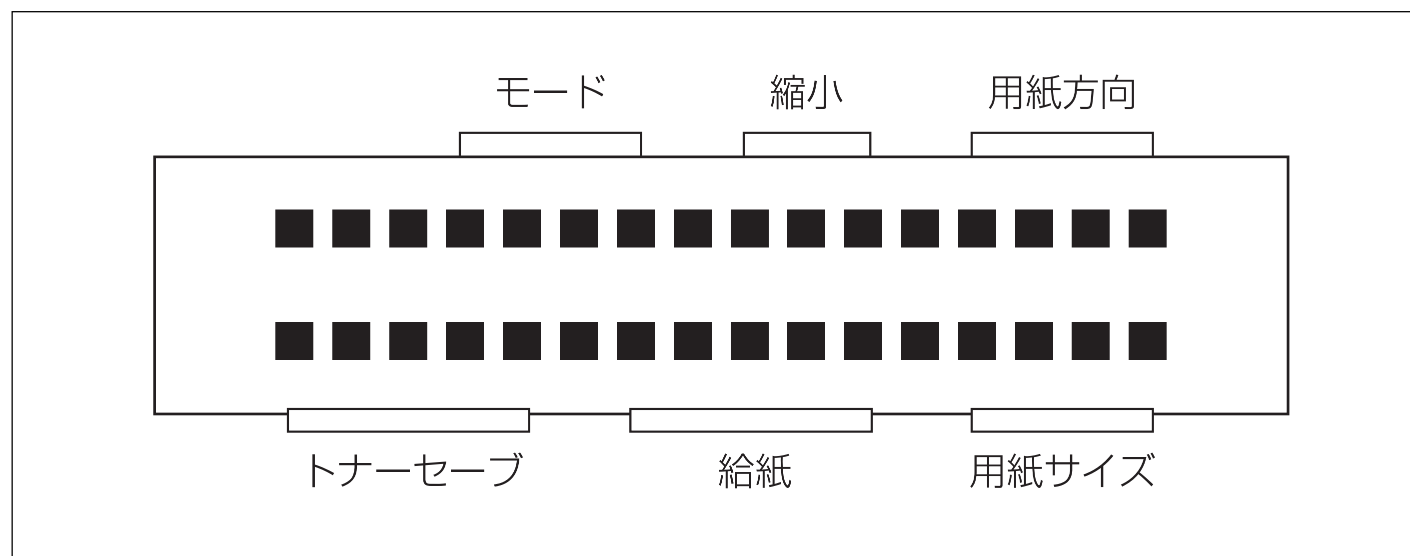
	状　態	ＬＣＤ表示メッセージ
a	オンライン ...... 待機中 (データなし状態)	インサツ　テ゛キマス
b	オンライン ...... データ受信・処理中	テ゛ ータシ゛ ュシン／ショリチュウ
c	オンライン ...... 印刷中	インサツ　ショリチュウ ＣＰＦ１　Ａ４　２９８ 給紙口　用紙サイズ　コピー枚数
d	オンライン ...... プリンタドライバから印刷する場合	[XXXXXXXXXXXXXX] ＣＰＦ１　Ａ４　１８ 給紙口　用紙サイズ　コピー枚数 注）XXX····XX はユーザー名。（ドライバの設定により表示データを変えることができます。）
e	オンライン ...... 自動調整中（濃度・レジスト調整）	シ゛ ドウ　チョウセイチュウ

c ,d での下段表示について（b でも表示される場合があります。）

給紙口，用紙サイズは現在給紙中のもの。
コピー枚数は現在作成中の画像に対してのもの。

■従来互換表示（N4、N4-612 シリーズと同じ表示で、プリンタの状態を確認できます。）

オンライン状態のパネル表示中（４ページ表のａ～ｄ）に メニュー 、項目/▶ 、▼ 、▲ 、実行 、取消 のいずれかのボタンが押された場合、ボタンを押している間、下記表示に切り換わります。



モード	：現在設定されているエミュレーション
縮小	：現在設定されている縮小率（１００%時は表示されない）
用紙方向	：現在設定されている用紙方向
トナーセーブ	：現在設定されているトナーセーブレベル（ノーマル時は表示されない）
給紙	：現在設定されている給紙口
用紙サイズ	：現在設定されている用紙サイズ

2. 操作パネルの使用方法

プリンタドライバにて「試し刷り」や「親展印刷」を指定した場合、オペパネ操作が必要となります。

- 「部単位印刷」でかつ「試し刷り」を指定した場合、1部目を印刷した後、2部目以降を印刷するか否かをオペパネから指定します。
- 「親展印刷」を指定した場合、すぐには印刷されず、後で操作パネルから印刷開始指示を行なって印刷を行ないます。
  また、「暗証番号」を設定した場合は、操作パネルから暗証番号を入力して印刷を行ないます。

この章では、これらのオペパネ操作方法を説明します。

2.1 試し刷り印刷

操作パネル表示		内容・操作方法等　説明
上　段	下　段	
ブ゛タンイ　　　ブ゛スウ＊＊＊＊	ジ゛ド゛ウ　A4　　　イチブ゛メ	1部目印刷中の表示メッセージです。(詳しくはプリンタドライバマニュアルの27ページを参照してください。)
タメシスリ　ノコリ　＊＊＊＊ブ゛	インサツ　／　キャンセル	残りの部数を印刷するか否かの確認メッセージです。 実行..... 残りの部数を印刷します。 取消..... 残りの部数を印刷しないで、キャンセルします。
ブ゛タンイ：ｘｘｘｘｘｘｘｘｘｘ	ジ゛ド゛ウ　A4　　　9999	残りの部数の印刷中の表示メッセージです。

2.2 親展印刷

オンライン中に、ユーザボタンを押すことにより、親展印刷にてハードディスクに保存されている印刷ジョブを選択し、印刷することができます。

操作パネル表示		内容・操作方法等　説明
上　段	下　段	
インサツデ゛キマス		オンライン中（レディ状態、または印刷中）にユーザボタンを押すと、ジョブ選択モードになります。
ジ゛ョブ゛　センタク	▼▲ジ゛ョブ゛コウホ　ヒョウジ゛	ジョブ選択モードの表示メッセージです。▼または▲ボタンを押して、印刷ジョブの候補を表示します。
XXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXX	ジョブ候補の表示。 実行..... オペパネに表示されている印刷ジョブを選択し、印刷を開始します。 選択した時に印刷中であれば、その印刷の終了後、選択したジョブの印刷を始めます。 ▼....... 次の候補を表示します。 ▲....... 前の候補を表示します。 取消..... ジョブ選択を中止し、元のオンライン表示に戻ります。
インサツデ゛キマス	ジ゛ョブ゛デ゛ータファイルナシ	ユーザボタンを押した時、ジョブ候補がない場合は、左記メッセージを下段に約１秒間表示し、その後元のオンライン表示に戻ります。
インサツデ゛キマス	タイキ　ジ゛ョブ゛アリ	ユーザボタンを押した時、すでにジョブ選択されて印刷を待っているジョブがある場合は、左記メッセージを下段に約１秒間表示し、その後元のオンライン表示に戻ります。

2.3 暗証番号入力

親展印刷のジョブを印刷開始した時、その印刷ジョブに暗証番号が付けられていた場合、暗証番号の入力を行なうと印刷を始めます。

操作パネル表示		内容・操作方法等　説明
上　段	下　段	
シンテン　xxxxxxxxxx	▼▲アンショウ　No.　0000 ▼ .... ↓ ▼▲アンショウ　No.　1000 ▼ .... ↓ ▼▲アンショウ　No.　2000 項目/▶ .. ↓ ▼▲アンショウ　No.　2000 ▼ .... ↓ ▼▲アンショウ　No.　2100 項目/▶ .... ↓ ▼▲アンショウ　No.　2100 項目/▶ ...... ↓ ▼▲アンショウ　No.　2100 項目/▶ .. ↓ ▼▲アンショウ　No.　2100	最上位桁から１桁ずつ、暗証番号を４桁入力します。 アンダーラインの表示されている桁が入力する桁を示しています。 ▼ .... 一度押すたびに、番号を１ずつカウントアップします。 ▲ .... 一度押すたびに、番号を１ずつカウントダウンします。 項目/▶ ... 入力する桁を右に１桁移動します。 （▼、▲ボタンを操作している間は、アンダーラインは表示されません。項目/▶ボタンを押すと、入力桁が１桁移動してアンダーラインが表示されます。最下位桁の入力中に項目/▶ボタンを押すと、最上位桁の入力に戻ります。） 実行 ..... ４桁の暗証番号の入力後、実行ボタンを押します。入力された暗証番号とあらかじめ親展印刷ジョブに設定されている暗証番号が一致しているかチェックを行ないます。不一致の場合は再度暗証番号の入力となり、一致した場合は印刷を開始します。 取消 ..... 暗証番号入力を中止し、ジョブの「削除／中断」の選択表示になります。
シンテン　xxxxxxxxxx	サクジ゛ョ／チュウダ゛ン	実行 ..... ジョブを削除します。 （ハードディスク上のジョブファイルも削除します。） 取消 ..... 親展印刷のジョブの印刷を中断します。ハードディスク上のジョブファイルは保存されたままですので、再度ジョブ選択して印刷することが可能です。

3. メニュー設定

3.1 設定操作方法

i）設定を変更する方法

以下の手順のようにメニュー項目を[メニュー]ボタンで選び、その項目を[項目/▶]ボタンで表示させ、[▲][▼]ボタンで希望の候補に変更し、最後に[実行]ボタンで登録します。

メニュー項目の表示方法

1 [オンライン]ボタンを押してオフライン状態にし、次に[メニュー]ボタンを押すと、メニュー設定できる画面が操作パネル上に表示されます。

メニュー表示（LCD 表示メッセージ）

「＊」.... 現在設定されている候補を示します。（「3.3 メニュー項目一覧」の表では、工場出荷時の設定値を「＊」で表わしています。

2 [メニュー]ボタンを数回押して変更したい項目があるグループを選択します。
メニュー番号は A グループから L グループまであり、[メニュー]ボタンを押すごとに順番に表示されます。

3 項目/▶ ボタンを数回押してメニューグループ内から設定したい項目を選択します。
項目番号は 項目/▶ ボタンを押すごとにアップします。（例：C 0→C 1→C 2・・・・C 4）

候補の選択方法

4 ▲ ボタン、もしくは ▼ ボタンを押して希望の候補を選びます。

5 実行 ボタンを押して登録します。

メニュー設定の終了方法（オンラインに戻る）

6 オンライン ボタンでメニュー設定状態からオンライン状態に戻ります。

■ 補足 ■

- 5 の 実行 ボタンを押すことにより候補が登録されます。候補を表示しただけでは登録されません。
  実行 ボタンを押さずに、そのまま 6 の オンライン ボタンでオンライン状態に戻した場合も、候補は登録されません。
- 最後のオンライン状態へ戻る（6）前に、3 に戻って同じグループの別の項目の候補を登録することができます。
  また、2 に戻って続けて他のメニューグループの項目の候補を登録することもできます。

全ての設定を終えたら 6 を実行してください。

（例）省電力モードに入るまでの時間を２０分に設定する。

ボタン操作	パネル表示	
	通常表示（例） インサツ　デ゛キマス	通常に印刷できる状態
オンライン ボタンを押す	オフライン	オフライン状態
メニュー ボタンを１回押す	ＡＯ　プ゜リンタジ゛ョウホウ ▼　セッテイインサツ	メニューの先頭項目が表示されます。
続けて メニュー ボタンを６回押す	ＧＯ　スリーブ゜ ▼▲　＊　６０フ゜ン	スリープの現在の設定値が表示されます。
▲ を４回押す	ＧＯ　スリーブ゜ ▼▲　　２０フ゜ン	１回押すごとに１０分単位で値が減少します。 ▼ ボタンでは値が増加します。
実行 ボタンを押す	ＧＯ　スリーブ゜ ▼▲　＊２０フ゜ン	値の前に「＊」が表示され、設定値が登録されたことを表します。
オンライン ボタンを押す	インサツ　デ゛キマス	通常に印刷できる状態に戻ります。

ii) 設定値を確認する

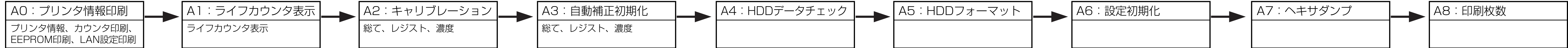
プリンタ情報印刷を行なって、希望どおりの設定がされていることを確認してください。

ボタン操作	パネル表示	
	通常表示（例） インサツ　デ゛キマス	通常に印刷できる状態
オンライン ボタンを押す	オフライン	オフライン状態
メニュー ボタンを押す	ＡＯ　フ゜リンタシ゛ョウホウ ▼	メニューの先頭項目が表示されます。
実行 ボタンを押す	ＡＯ　フ゜リンタシ゛ョウホウ インサツチュウ	プリンタ情報（ステータスシート）の印刷を開始します。
オンライン ボタンを押す	インサツ　デ゛キマス	通常に印刷できる状態に戻ります。

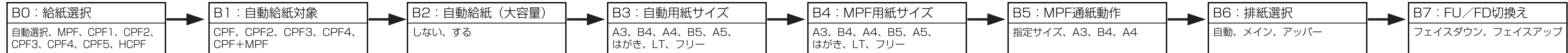
3.2 設定メニュー一覧

オンライン ⇩ : メニュー ボタンを押す
メニュー ➡ : 項目/▶ ボタンを押す

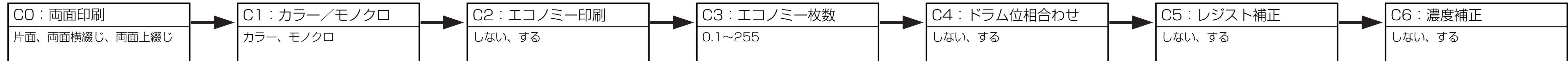
【A】ユーティリティ



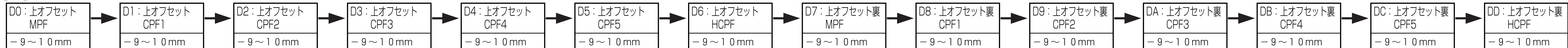
【B】印刷設定１



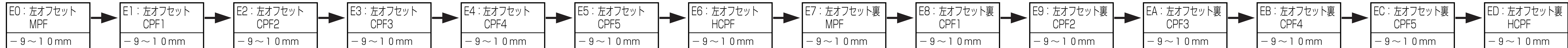
【C】印刷設定２



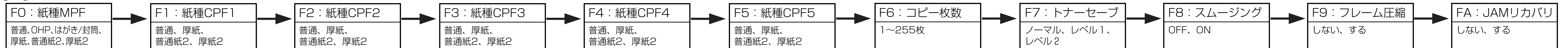
【D】印刷設定３



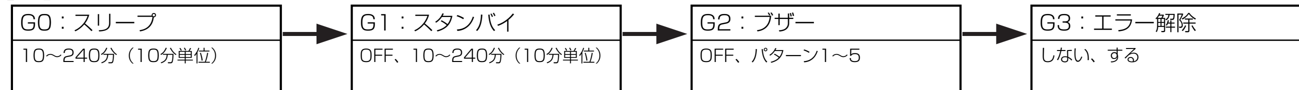
【E】印刷設定４



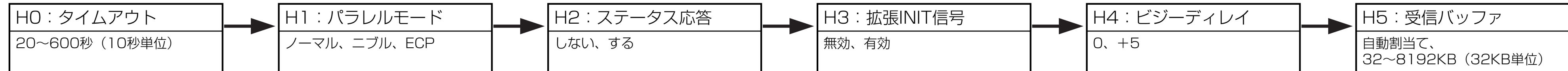
【F】印刷設定５



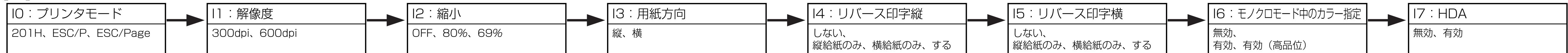
【G】機能設定



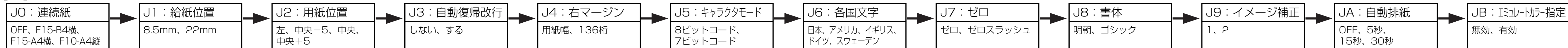
【H】Ｉ／Ｆ設定



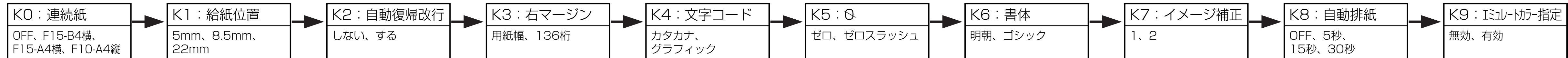
【Ｉ】モード設定



【J】２０１Ｈ設定



【K】Esc／P設定



【L】Esc／Ｐａｇｅ設定



3.3 メニュー項目一覧

「(A) ユーティリティ」のメニューは即時実行型のメニューであり、「(B) 印刷設定１」以降のメニューは、プリンタに関するデフォルト値を設定するメニューです。後者は、アプリケーション（プリンタドライバ含む）から指定されなかった場合に使用されるデフォルト値です。従ってアプリケーションから指定された場合は、その指定が優先されます。

(A) ユーティリティ

No.メニュー項目	操作パネル表示		内　容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
A0: プリンタ情報印刷	A０　プ゜リンタジ゛ョウホウ	▼　セッテイインサツ ▼▲　カウンタインサツ ▼▲　ＥＥＰＲＯＭインサツ ▲　ＬＡＮセッテイインサツ	各種プリンタ情報の印刷を行ないます。 ⬅ ステータスシートの印刷 ⬅ カウンタ情報の印刷 ⬅ 設定情報(EEPROM内容)の印刷 ⬅ LAN設定情報の印刷 • 実行ボタンを押す事により、即時実行します。 • 印刷終了まで、LCD２行目には『インサツチュウ』が表示されます。 • LAN設定印刷はLANボード搭載時のみ選択可能です。
A1: ライフカウンタ表示	A１　ライフ　カウンタ	ＸＸＸＸＸＸＸ	プリンタの現在までの印字枚数を表示します。 （ライフカウンタの範囲：０～１０４８５７５） • Ａ４サイズ以上はＡ４換算値で、Ａ４サイズ以下は１枚１カウントで、カウントした値を表示します。

No.メニュー項目	操作パネル表示		内　　容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
A2: キャリブレーション	A 2　キャリブ゛レーション	▼　スベ゛テ ▼▲　レジ゛スト ▲　ノウド゛	キャリブレーション(エンジンの調整)を即時行ないます。 ⬅ レジスト調整と濃度調整の実行 ⬅ レジスト調整の実行 ⬅ 濃度調整の実行 • 実行ボタンを押す事により、即時実行します。 • キャリブレーション調整中は、LCD 2 行目には『チョウセイチュウ』が表示されます。 • レジスト調整は、各色の印字位置を調整して、色ズレを少なくします。 • 通常は自動で実行されていますので、この操作を行なう必要はありません。C 3、C 4 のメニューで自動補正を「シナイ」にしている場合は、この操作で調整する事ができます。
A3: 自動補正初期化	A 3　ジ゛ド゛ウホセイ　ショキカ	▼　スベ゛テ ▼▲　レジ゛スト ▲　ノウド゛	自動補正されたレジスト値・濃度値を初期化(工場出荷状態の値)します。 ⬅ レジストと濃度の値を初期化します。 ⬅ レジストの値を初期化します。 ⬅ 濃度の値を初期化します。 • 実行ボタンを押すことにより、即時実行します。
A4: HDDデータチェック	A 4　HDDデ゛ータチェック	ジ゛ッコウ	搭載HDDのデータチェックを行ないます。 • 実行ボタンを押す事により、即時実行します。 • 動作完了までLCD 2 行目には『HDDデ゛ータチェックチュウ』が表示されます。 • データチェックした結果、エラーが検出された場合エラーメッセージが表示されます。この場合、次の「A 4　HDDフォーマット」を行なってください。 • 実行中はプリンタの電源を切らないでください。電源が切れた場合、HDDの内容は保証されません。 • HDDを未搭載時には、実行ボタンを押しても実行されません。

No.メニュー項目	操作パネル表示		内　容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
A5: HDDフォーマット	A５　ＨＤＤフォーマット	ジ゛ッコウ	搭載HDDのフォーマットを行ないます。 • 実行ボタンを押す事により、即時実行します。 • 動作完了までLCD２行目には 『ＨＤＤフォーマットチュウ』 が表示されます。 • 実行中はプリンタの電源を切らないでください。電源が切れた場合、HDDの内容は保証されません。 • フォーマットすると、まだ印刷していない親展印刷のジョブデータや、HDDに登録しているフォームデータ等も削除されてしまいますのでご注意ください。(フォーマット後、フォームデータの再登録等を行なってください。) • HDDを未搭載時には、実行ボタンを押しても実行されません。
A6: 設定初期化	A６　セッテイショキカ	ジ゛ッコウ	プリンタ内の設定情報の初期化を行ないます。 • 実行ボタンを押す事により、即時実行します。 • 動作完了までLCD２行目には 『セッテイショキカチュウ』 が表示されます。 • 設定初期化は、現在登録している全ての設定内容を初期化して工場出荷状態にします。 • 実行中はプリンタの電源を切らないでください。電源が切れた場合、EEPROMの内容は保証されません。

No.メニュー項目	操作パネル表示		内　容
	設定項目（表示上段）	設定値（表示下段）	
A7: ヘキサダンプ	A7　ヘキサ　ダ゛ンフ゜	シ゛ッコウ	ヘキサダンプモードに入ります。これ以降、プリンタに送られてくるデータ全てを１６進コードの表現で印刷します。ヘキサダンプモードを終了させる場合は、電源の切断を行なってください。 • 実行ボタンを押す事により、即時実行します。 • ヘキサダンプモード中はLCDには 『＊　ヘキサ　ダ゛ンフ゜　＊』 が表示されます。 • プリンタに送られてくるコードを確認するのに便利です。
A8: 印刷枚数	A8　インサツマイスウ　カラー	▼　A3　9999999	印刷した用紙１枚を１カウントして計算した値を、カラー/モノクロ毎かつ用紙サイズ毎に、表示します。 （注）ライフカウンタの値とは異なります。
		▼▲　B4　9999999	
		▼▲　A4　9999999	
		▼▲　B5　9999999	
		▼▲　ハカ゛キ　9999999	
		▼▲　LT　9999999	
		▼▲　フリー　9999999	
	A8　インサツマイスウ　モノクロ	▼▲　A3　9999999	
		▼▲　B4　9999999	
		▼▲　A4　9999999	
		▼▲　B5　9999999	
		▼▲　A5　9999999	
		▼▲　ハカ゛キ　9999999	
		▼▲　LT　9999999	
		▲　フリー　9999999	

(B) 印刷設定 1

No.メニュー項目	操作パネル表示 設定項目(表示上段)	操作パネル表示 設定値(表示下段)	内　容
B0: 給紙選択	B0　キュウシ	▼　＊ジ゛ド゛ウセンタク ▼▲　MPF ▼▲　CPF1 ▼▲　CPF2 ▼▲　CPF3 ▼▲　CPF4 ▼▲　CPF5 ▲　HCPF	印刷するための用紙が入っている給紙口(給紙装置)の設定をします。 ジドウセンタク ....「B1　自動給紙対象」で設定されている給紙口を対象に、「B3　自動用紙サイズ」で設定されているサイズの用紙が入っている給紙口を、自動的に探して給紙口を決定し印刷します。(自動給紙) HCPF ....大容量給紙装置 • 「CPF2」〜「HCPF」はオプションの給紙装置を装着している時のみ選択可能です。
B1: 自動給紙対象	B1　ジ゛ド゛ウタイショウ	▼　CPF ▼▲　CPF2　イコウ ▼▲　CPF3　イコウ ▼▲　CPF4　イコウ ▲　＊CPF+MPF	自動給紙動作時の、自動選択対象の給紙装置を設定します。 ⬅ CPF1〜HCPF ⬅ CPF2〜HCPF ⬅ CPF3〜HCPF ⬅ CPF4〜HCPF ⬅ CPF1〜HCPF，MPF • 「B0　給紙選択」でジドウセンタクを設定した場合に有効になります。 • 「CPF2イコウ」〜「CPF4イコウ」はオプションの給紙装置を装着している時のみ選択可能です。
B2: 自動給紙(大容量)	B2　ジ゛ド゛ウ　キュウシ　HCPF	▼　シナイ ▲　＊スル	大容量給紙装置(HCPF)を自動給紙の対象とするか／しないかを設定します。 • 大容量給紙装置(HCPF)が装着されている時有効であり、HCPF未装着時は無効です。

No.メニュー項目	操作パネル表示		内　　容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
B3: 自動用紙サイズ	B 3　ジ゛ド゛ウ　ヨウシサイズ゛	▼　A 3 ▼▲　B 4 ▼▲ ＊A 4 ▼▲　B 5 ▼▲　A 5 ▼▲　ハガ゛キ ▼▲　L T ▲　フリー	自動給紙動作時の用紙サイズを設定します。
B4: MPF 用紙サイズ	B 4　MPF　ヨウシサイズ゛	▼　A 3 ▼▲　B 4 ▼▲ ＊A 4 ▼▲　B 5 ▼▲　A 5 ▼▲　ハガ゛キ ▼▲　L T ▲　フリー	MPFの用紙サイズを設定します。

No.メニュー項目	操作パネル表示 設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	内　容
B5: MPF 通紙動作	B5　MPF　ツウシド゛ウサ	▼　＊シテイサイズ ▼▲　A3 ▼▲　B4 ▲　A4	MPF給紙時の通紙サイズを設定します。 シテイサイズ .....「B4　MPF用紙サイズ」で設定されたサイズで通紙制御を行ないます。 A3 .... A3サイズで通紙制御を行ないます。 B4 .... B4サイズで通紙制御を行ないます。 A4 .... A4サイズで通紙制御を行ないます。 例えば、通紙サイズ＝A4で、実際に給紙した用紙がA3の場合ジャム(紙詰まり)になります。本項目を「A3」としておけば、A3以下の用紙を通紙してもジャムにはなりません。このようなサイズ違いによる紙詰まりが回避できます。 • 両面印刷を行なう場合は、「シテイサイズ」を設定してください。「シテイサイズ」以外の設定を行なった場合、片面印刷になります。
B6: 排紙口 選択	B6　ハイシ	▼　＊ジ゛ド゛ウセンタク ▼▲　メイン ▲　アッパ゜ー	排紙口を設定します。 ジドウセンタク ...... プリンタが自動的に、排紙可能な排紙口を選び印刷します。 メイン .... 本体のFD(フェイスダウン)排紙口 アッパー .... 本体のFU(フェイスアップ)排紙口
B7: FU／FD 切換え	B7　フェイスアップ゜／ダ゛ウン	▼　＊フェイスダ゛ウン ▲　フェイスアップ゜	フェイスアップ／フェイスダウンの切り換えを設定します。 •「B6　排紙口選択＝ジドウセンタク」の時、有効となります。

(C) 印刷設定 2

No.メニュー項目	操作パネル表示		内　　容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
CO: 両面印刷	C 0　リョウメンインサツ	▼　＊カタメン ▼▲　リョウメン　ヨコトジ ▲　リョウメン　ウエトジ	両面印刷のする／しないを設定します。 ⬅ 片面印刷(両面印刷しません)。 ⬅ 横綴じで両面印刷します。 ⬅ 縦綴じで両面印刷します。 • 両面オプションが装着されていない場合、本設定は無視され片面印刷となります。 • 横綴じ両面印刷時、表面の左余白は裏面の右余白。 • 縦綴じ両面印刷時、表面の上余白は裏面の下余白。 AB 表面　用紙搬送方向　CD 裏面 搬送方向　AB 表面　CD 裏面
C1: カラー／モノクロ	C 1　カラー／モノクロ	▼　＊カラー ▲　モノクロ	カラー画像を生成するか、モノクロ画像を生成するか設定できます。 •「カラー」..... カラー画像を生成します。(印刷データがモノクロの場合、モノクロ画像が生成される場合もあります。) •「モノクロ」.... モノクロ画像を生成します。

No.メニュー項目	操作パネル表示 設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	内　容
C2: エコノミー印刷	C2　エコノミーインサツ	▼ ＊シナイ ▲ スル	エコノミー印刷をするかしないかを設定します。 •「シナイ」…… エコノミー印刷を行なわない。(カラー画像／モノクロ画像共に、カラーモードで印刷する。) •「スル」……… カラー画像／モノクロ画像に応じて、カラーモード／モノクロモードを切り換えて印刷します。切替方法は「C3：エコノミー枚数」で設定します。
C3: エコノミー枚数	C2　エコノミーマイスウ	▼ 0マイ ▼▲ 1マイ ▼▲ 2マイ ▼▲ ＊ 3マイ ⋮ ⋮ ▲ 255マイ	エコノミー印刷を行なう場合のカラーモード／モノクロモードの切り換え方法を設定します。 •「0」………… 用紙1枚毎に、モノクロ画像であればモノクロモード、カラー画像であればカラーモードで印刷します。 •「1」~「255」… モノクロ画像の場合、最後にカラー画像を印刷してから、指定した枚数以下の用紙はカラーモードで印刷します。指定した枚数を越えた用紙はモノクロモードで印刷します。また、カラー画像の場合は必ずカラーモードで印刷します。
C4: ドラム位相合わせ	C2　ドﾞラムイソウアワセ	▼ シナイ ▲ ＊スル	ドラム位相合わせを行なうか否かの設定をします。 •「スル」に設定すると、電源投入時やカバーを閉じた時、モノクロ→カラー切り換え時などに、ドラム位相合わせ(ブラックドラムとカラードラム(Y,M,C)のギアの位相変動を補正)を行ない、周期的な色ズレを減らす事ができます。
C5: レジスト補正	C3　レジﾞストホセイ	▼ シナイ ▲ ＊スル	レジスト自動補正(各色の印字位置を調整して、色ズレを少なくする)を行なうか否かを設定します。 但し、「トナーコウカンヨコク」及び「トナーコウカン」表示中は「スル」に設定してもレジスト自動補正は行ないません。
C6: 濃度補正	C4　ノウドﾞホセイ	▼ シナイ ▲ ＊スル	濃度自動補正(自動調整)を行なうか否かを設定します。 但し、「トナーコウカンヨコク」及び「トナーコウカン」表示中は「スル」に設定しても濃度自動補正は行ないません。

(D) 印刷設定 3

No.メニュー項目	操作パネル表示		内　容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
D0:上オフセット MPF	D０　ウエシフト　MPF	▼　−9ミリ ▼▲　＊　0ミリ ▲　10ミリ	印刷開始位置を上下方向にずらす量(上オフセット)を設定します。 1ミリ刻みで、−９〜１０mmの範囲を設定できます。 • マイナス値は、画像の上端のほうに印字領域がずれます。プラス値は、画像の下端のほうに印字領域がずれます。 データ　データ　データ マイナス(−)値　0の時　プラス(+)値 • 各給紙口ごとに設定できます。 • 上オフセットの値によっては、印刷内容の一部(上／下)が印刷されない事もあります。
D1:上オフセット CPF1	D１　ウエシフト　CPF１		
D2:上オフセット CPF2	D２　ウエシフト　CPF２		
D3:上オフセット CPF3	D３　ウエシフト　CPF３		
D4:上オフセット CPF4	D４　ウエシフト　CPF４		
D5:上オフセット CPF5	D５　ウエシフト　CPF５		
D6:上オフセット HCPF	D６　ウエシフト　HCPF		

No.メニュー項目	操作パネル表示		内　容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
D7:上オフセット裏　MPF	D7　ウエシフトウラ　MPF	▼　−9ミリ ▼▲　＊　0ミリ ▲　10ミリ	両面印刷時の裏面の上下のずらし量を設定します。 1ミリ刻みで、−9〜10mmの範囲を設定できます。 • 両面オプション装着時有効、未装着時は無視されます。 • 上オフセット裏の値によっては、印刷内部の一部(上／下)が印刷されない事もあります。
D8:上オフセット裏　CPF1	D8　ウエシフトウラ　CPF1		
D9:上オフセット裏　CPF2	D9　ウエシフトウラ　CPF2		
DA:上オフセット裏　CPF3	DA　ウエシフトウラ　CPF3		
DB:上オフセット裏　CPF4	DB　ウエシフトウラ　CPF4		
DC:上オフセット裏　CPF5	DC　ウエシフトウラ　CPF5		
DD:上オフセット裏　HCPF	DD　ウエシフトウラ　HCPF		

(E) 印刷設定 4

No.メニュー項目	操作パネル表示		内　容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
E0:左オフセット MPF	E０　ヒダ゛リシフト　　MPF	▼　　—９ミリ ▼▲　＊　０ミリ ▲　　１０ミリ	印刷開始位置を左右方向にずらす量(左オフセット)を設定します。 １ミリ刻みで、－９～１０mmの範囲を設定できます。 • マイナス値は、画像の左端のほうに印字領域がずれます。プラス値は、画像の右端のほうに印字領域がずれます。 データ　データ　データ マイナス(－)値　０の時　プラス(＋)値 • 各給紙口ごとに設定できます。 • 左オフセットの値によっては、印刷内容の一部(左／右)が印刷されない事もあります。
E1:左オフセット CPF１	E１　ヒダ゛リシフト　　CPF１		
E2:左オフセット CPF２	E２　ヒダ゛リシフト　　CPF２		
E3:左オフセット CPF３	E３　ヒダ゛リシフト　　CPF３		
E4:左オフセット CPF４	E４　ヒダ゛リシフト　　CPF４		
E5:左オフセット CPF５	E５　ヒダ゛リシフト　　CPF５		
E6:左オフセット HCPF	E６　ヒダ゛リシフト　　HCPF		

<table>
<tr><th rowspan="2">No.メニュー
項目</th><th colspan="2">操作パネル表示</th><th rowspan="2">内　　容</th></tr>
<tr><th>設定項目(表示上段)</th><th>設定値(表示下段)</th></tr>
<tr><td>E7:左オフセット
裏　MPF</td><td>E７　ﾋﾀﾞﾘｼﾌﾄｳﾗMPF</td><td rowspan="7">▼　　—9ミリ
▼▲　＊　0ミリ
▲　　10ミリ</td><td rowspan="7">両面印刷時の裏面の左右のずらし量を設定します。
１ミリ刻みで、－９～１０mmの範囲を設定できます。
• 両面オプション装着時有効、未装着時は無視されます。
• 左オフセット裏の値によっては、印刷内部の一部(左／右)が印刷されない事もあります。</td></tr>
<tr><td>E8:左オフセット
裏　CPF１</td><td>E８　ﾋﾀﾞﾘｼﾌﾄｳﾗCPF１</td></tr>
<tr><td>E9:左オフセット
裏　CPF２</td><td>E９　ﾋﾀﾞﾘｼﾌﾄｳﾗCPF２</td></tr>
<tr><td>EA:左オフセット
裏　CPF３</td><td>EA　ﾋﾀﾞﾘｼﾌﾄｳﾗCPF３</td></tr>
<tr><td>EB:左オフセット
裏　CPF４</td><td>EB　ﾋﾀﾞﾘｼﾌﾄｳﾗCPF４</td></tr>
<tr><td>EC:左オフセット
裏　CPF５</td><td>EC　ﾋﾀﾞﾘｼﾌﾄｳﾗCPF５</td></tr>
<tr><td>ED:左オフセット
裏　HCPF</td><td>ED　ﾋﾀﾞﾘｼﾌﾄｳﾗHCPF</td></tr>
</table>

(F) 印刷設定 5

No.メニュー項目	操作パネル表示 設定項目(表示上段)	操作パネル表示 設定値(表示下段)	内　容
F0:紙種 MPF	F0　カミシュ　MPF	▼　＊フツウ ▼▲　OHP ▼▲　ハガ゛キ／フウトウ ▼▲　アツガ゛ミ ▼▲　フツウシ2 ▲　アツガ゛ミ2	MPFからの印刷すべき紙の種類(紙種)を設定します。 ← 通常の用紙(普通紙) ← OHPシート ← はがき／封筒 ← 厚紙(106～157g/㎡) ← 普通紙2(「普通」で印刷した画像が指でこすると剥がれる時に設定します。) ← 厚紙2(「厚紙」で印刷した画像が指でこすると剥がれる時に設定します。)
F1:紙種 CPF1	F1　カミシュ　CPF1	▼　＊フツウ ▼▲　アツガ゛ミ ▼▲　フツウシ2 ▲　アツガ゛ミ2	カセット1からの印刷すべき紙の種類を設定します。 注：N5-Pモデルは、厚紙が初期設定となります。 ← 普通紙2(「普通」で印刷した画像が指でこすると剥がれる時に設定します。) ← 厚紙2(「厚紙」で印刷した画像が指でこすると剥がれる時に設定します。)
F2:紙種 CPF2	F2　カミシュ　CPF2	▼　＊フツウ ▼▲　アツガ゛ミ ▼▲　フツウシ2 ▲　アツガ゛ミ2	カセット2からの印刷すべき紙の種類を設定します。 注：N5-Pモデルは、厚紙が初期設定となります。 ← 普通紙2(「普通」で印刷した画像が指でこすると剥がれる時に設定します。) ← 厚紙2(「厚紙」で印刷した画像が指でこすると剥がれる時に設定します。)
F3:紙種 CPF3	F3　カミシュ　CPF3	▼　＊フツウ ▼▲　アツガ゛ミ ▼▲　フツウシ2 ▲　アツガ゛ミ2	カセット3からの印刷すべき紙の種類を設定します。 注：N5-Pモデルは、厚紙が初期設定となります。 ← 普通紙2(「普通」で印刷した画像が指でこすると剥がれる時に設定します。) ← 厚紙2(「厚紙」で印刷した画像が指でこすると剥がれる時に設定します。)
F4:紙種 CPF4	F4　カミシュ　CPF4	▼　＊フツウ ▼▲　アツガ゛ミ ▼▲　フツウシ2 ▲　アツガ゛ミ2	カセット4からの印刷すべき紙の種類を設定します。 注：N5-Pモデルは、厚紙が初期設定となります。 ← 普通紙2(「普通」で印刷した画像が指でこすると剥がれる時に設定します。) ← 厚紙2(「厚紙」で印刷した画像が指でこすると剥がれる時に設定します。)
F5:紙種 CPF5	F5　カミシュ　CPF5	▼　＊フツウ ▼▲　アツガ゛ミ ▼▲　フツウシ2 ▲　アツガ゛ミ2	カセット5からの印刷すべき紙の種類を設定します。 注：N5-Pモデルは、厚紙が初期設定となります。 ← 普通紙2(「普通」で印刷した画像が指でこすると剥がれる時に設定します。) ← 厚紙2(「厚紙」で印刷した画像が指でこすると剥がれる時に設定します。)
F6:コピー 枚数	F6　コピ゜ーマイスウ	▼　＊　1 ▼▲　10 ▲　255	複写枚数を1～255枚の範囲で設定します。

No.メニュー項目	操作パネル表示		内　容
	設定項目（表示上段）	設定値（表示下段）	
F７: トナー セーブ	F７　トナー　セーブ	▼　＊ノーマル ▼▲　レベル１ ▲　レベル２	トナーの消費量を設定します。 ⬅ 通常の印刷（トナー消費量 —— 適正） ⬅ トナーセーブレベル１ ↓ ⬅ トナーセーブレベル２（ —— 少ない） • 「レベル１～２」は、トナー節約モードの設定です。トナー消費量を少なくした印刷を行なうため、印刷が薄くなったり、印刷しない部分が出たりしますので、レイアウトの確認等に使用してください。 • 「レベル１～２」設定時は、「F３　スムージング」の設定を無視します。
F８:スムージング	F８　スムージング	▼　ＯＦＦ ▲　＊ＯＮ	擬似的に解像度を高め、滑らかに印刷するスムージング機能のON／OFFを設定します。 • スムージングを設定すると、意図しない結果の印刷となる事があります。この場合は、スムージングを「ＯＦＦ」に設定してください。
F９: フレーム 圧縮	F９　フレームアッシュク	▼　シナイ ▲　＊スル	メモリ不足時に自動的に画像メモリを圧縮してリトライするか(注)／圧縮しないで『メモリオーバー』エラーとするかを設定します。 (注) 圧縮してリトライしてもメモリ不足となる場合は、『メモリオーバー』エラーとなります。
FA: ＪＡＭ リカバリ	FA　ＪＡＭ　リカバリ	▼　シナイ ▲　＊スル	紙詰まり発生時に、用紙を取り除くと自動的にそのページを再印刷するか（JAMリカバリ）／否かを設定します。 • 「スル」の場合、プリンタ内に残留していたページの再印刷を行ないます。（枚数は多めになる場合があります。） • 「シナイ」の場合、プリンタ内に残留していたページの再印刷は行ないません。

(G) 機能設定

No.メニュー項目	操作パネル表示 設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	内　容
G0:スリープ	G0　スリープ	▼　10プン ▼▲　＊　60プン ▲　240プン	プリンタの消費電力を抑え、省電力モード(スリープ・モード)に入るまでの時間を設定します。 １０分単位で、１０～２４０分まで設定できます。
G1:スタンバイ	G1　スタンバイ	▼　OFF ▼▲　10プン ▼▲　＊　30プン ▲　240プン	プリンタの消費電力を低下させるスタンバイ・モード(スリープ・モードより低下率は低い)に入るまでの時間を設定します。 OFF、または１０～２４０分(１０分単位)まで設定できます。 • スタンバイ時間に、上記『スリープ』より小さい値(時間)を設定した場合、「通常」→「スタンバイ」→「スリープ」となります。 逆に『スリープ』より大きい値(時間)を設定した場合、本指定は意味が無く、「通常」→「スリープ」となります(『スタンバイ＝ＯＦＦ』と同じ)。
G2:ブザー	G2　ブザー	▼　OFF ▼▲　＊パターン1 ▼▲　パターン2 ▼▲　パターン3 ▼▲　パターン4 ▲　パターン5	警告エラー・オペレータコール時にブザーを鳴らすか／鳴らさないかを設定します。 ＯＦＦ…………鳴らしません。 鳴らす設定には鳴動パターン１からパターン５までの５種類があります。
G3:エラー解除	G3　エラーカイジョ	▼　＊シナイ ▲　スル	警告エラー発生時に、約２秒間で自動的にエラーをスキップするかどうかを設定します。 ⬅ 取消ボタンを押すまで、警告エラーを表示し続けます。 ⬅ 警告エラー発生後約２秒で、自動的にエラーをスキップし、処理を継続します。

(H) I／F設定

No.メニュー項目	操作パネル表示 設定項目（表示上段）	操作パネル表示 設定値（表示下段）	内　　容
H0:タイムアウト	H0　タイムアウト	▼　　20ビョウ ▼▲　＊　30ビョウ ▲　600ビョウ	インターフェイスを自動切り換えして使用する際に、データ受信がなくなってからインターフェースの切り換えを行なうまでの時間を、10秒単位で設定します。 ● タイムアウト時間とは、データ受信がなくなってから受信待ちに入る時間です。
H1:パラレルモード	H1　パラレルモード	▼　ノーマル ▼▲　ニブル ▲　＊ECP	内蔵パラレルポートのプロトコルを設定します。 ⬅ セントロニクス準拠モード ⬅ 1284準拠のニブルモード（双方向通信） ⬅ 1284準拠のECPモード（双方向通信） （ECP：Extended Capabilities Port） ●「ECP」設定時、PC側のBIOS設定も「ECP」にする必要があります。また、オプションの「CP-CA554」プリンタケーブルを使用するようにしてください。
H2:ステータス応答	H2　ステータス　オウトウ	▼　シナイ ▲　＊スル	ニブル・ECP設定時に、プリンタ内の情報問合わせに対してデータをホストに返答する／しないを設定します。 ● プリントサーバ使用時は「しない」の設定で使用してください（推奨）。

No.メニュー項目	操作パネル表示 設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	内　容
H3:拡張 ＩＮＩＴ 信号	H3　カクチョウ　ＩＮＩＴ	▼　＊ムコウ ▲　ユウコウ	パラレルＩ／Ｆ上の／ＩＮＩＴ信号をトリガにして、プリンタの再起動を行なう／従来の互換動作かを設定します。 プリンタの再起動とは、受信済みのコマンド文字列の中で改ページや自動改ページで区切られていて、まだ印刷されていないページを全て印刷した後、プリンタを再起動(初期化)します。 受信済みのコマンド列を全て実行しても、改ページされていない最後のページは印刷せずに破棄します。
H4:ビジーディレイ	H4　ビジーディレイ	▼　＊　0 ▲　+5	BUSY信号とACK信号のタイミングを設定します。 ⬅ BUSY信号の立下がりがACK信号の真ん中になります。 ⬅ BUSY信号の立下がりとACK信号の立上がりが同じになります。
H5:受信バッファ	H5　ジュシンバッファ	▼　＊ジドウ　ワリアテ ▼▲　32KB ▼▲　4096KB ▲　8192KB	受信バッファサイズを設定します。(ホストから送られてくるデータをバッファリングする時の容量設定。) ジドウワリアテ .... 搭載メモリ(RAM)容量に応じて、最適なメモリ容量を受信バッファとして割当てます。 ３２～８１９２KB ...... 指定容量を割当てます。(32KB単位) • 設定を変更した場合は、次回電源投入時に設定が有効となります。

(I) モード設定

No.メニュー項目	操作パネル表示		内　　容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
I0:プリンタモード	I0　モード	▼　201H ▼▲　＊ESC／P ▲　ESC／Page	使用するエミュレーションモードを設定します。 ３つのエミュレーションモードの中から、どのエミュレーションを使用するかを設定します。
I1:解像度	I1　カイゾ゛ウド゛	▼　＊300　DPI ▲　600　DPI	印刷する時のプリンタの解像度を設定します。
I2:縮小	I2　シュクショウ	 ▼　＊OFF ▼▲　80% ▲　69%	送られてきたデータを、縮小して印刷するか／否かを設定します。 ⬅ 縮小印刷を行ないません。 ⬅ ８０%に縮小して印刷します。 ⬅ ６９%に縮小して印刷します。 • ESC/P、および２０１Hで連続紙が選択されている場合、設定は無視されます。
I3:用紙方向	I3　ヨウシホウコウ	 ▼　＊タテ ▲　ヨコ	ポートレートで印刷／ランドスケープで印刷するかを設定します。 ⬅ ポートレート(用紙方向縦) ⬅ ランドスケープ(用紙方向横)
I4:リバース印字縦	I4　リバ゛ースインジ゛　タテ	 ▼　＊シナイ ▼▲　タテキュウシノミ ▼▲　ヨコキュウシノミ ▲　スル	ポートレート時、リバース印字(180°回転させて印刷)するか／否かを設定します。 ⬅ リバース印字を行ないません。 ⬅ 縦給紙(Ａ３・Ｂ４)のみ、リバース印字を行ないます。 ⬅ 横給紙(Ａ４以下)のみ、リバース印字を行ないます。 ⬅ 縦給紙・横給紙とも全てリバース印字を行ないます。

No.メニュー項目	操作パネル表示		内　容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
I 5:リバース印字横	I 5　リバ゛ースインジ゛　ヨコ	▼　＊シナイ ▼▲　タテキュウシノミ ▼▲　ヨコキュウシノミ ▲　スル	ランドスケープ時、リバース印字(180°回転させて印刷)するか／否かを設定します。 ⬅ リバース印字を行ないません。 ⬅ 縦給紙(A 3 ・ B 4)のみ、リバース印字を行ないます。 ⬅ 横給紙(A 4 以下)のみ、リバース印字を行ないます。 ⬅ 縦給紙・横給紙とも全てリバース印字を行ないます。
I 6:モノクロモード中のカラー指定	I 6　M／Mカラーシテイ	▼　ムコウ ▼▲　＊ユウコウ（ゴ゛カン） ▲　ユウコウ（コウヒンイ）	モノクロモード中のカラーデータをグレースケールに置き換えるか否かを設定します。
I 7:HDA	I 7　HDA	▼　＊ムコウ ▲　ユウコウ	1バイトのバイナリ・データを2バイトのヘキサデータで転送する機能を有効にする／無効にするかを設定します。 • この機能はオンライン環境等で、バイナリ・データが送出できない場合に有効な方法です。

(J) ２０１Ｈ設定

No.メニュー項目	操作パネル表示		内　容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
Ｊ0:連続紙	Ｊ０　Ｈ　レンゾ゛クシ	▼　＊ＯＦＦ ▼▲　Ｆ１５－Ｂ４ヨコ ▼▲　Ｆ１５－Ａ４ヨコ ▲　Ｆ１０—Ａ４タテ	連続用紙用の印刷データを単票用紙に縮小印刷するかを設定します。 ← 縮小印刷しません。 ← １５インチの連続用紙をＢ４横長に縮小印刷します。 ← １５インチの連続用紙をＡ４横長に縮小印刷します。 ← １０インチの連続用紙をＡ４縦長に縮小印刷します。 • 本設定で「ＯＦＦ」以外を設定した場合、「Ｉ２　縮小」の設定を無視します。
Ｊ1:給紙位置	Ｊ１　Ｈ　キュウシイチ	▼　＊８．５ミリ ▲　２２ミリ	用紙吸入時の上端余白を設定します。 ← 上端余白を８.５mmに設定します。 ← 上端余白を２２mmに設定します。
Ｊ2:用紙位置	Ｊ２　Ｈ　ヨウシイチ	▼　＊ヒダ゛リ ▼▲　チュウオウ　—５ ▼▲　チュウオウ　０ ▲　チュウオウ　＋５	横方向の印字範囲(１３６桁)の中で、用紙を合わせる位置を設定します。 ← 左合わせに設定します。 ← 中央合わせで、かつ左に５mmずらします。 ← 中央合わせに設定します。 ← 中央合わせで、かつ右に５mmずらします。 • DOSアプリケーションの印字で「PC-PR201Hシートフィーダ付き」を選択した場合、「チュウオウ」、「チュウオウ　±５」のいずれかに設定してください。 • 「チュウオウ　－５」は、用紙位置を左に５mmずらすため、印字位置は「チュウオウ　０」に比べ右に５mmずれます。同様に「チュウオウ　＋５」は「チュウオウ　０」に比べ、左に５mmずれます。 • 左右マージン値によっては、左右の一部が切れてしまうことがあるので注意してください。

No.メニュー項目	操作パネル表示		内　容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
J3:自動復帰改行	J3　H　フッキカイギ゛ョウ	▼　シナイ ▲　＊スル	印刷データが用紙の右端を超えた時に、自動的に復帰改行して次の行の先頭に印刷するか否かの設定をします。 • 「シナイ」の場合、用紙の右端を超えたデータは切り捨てられます。
J4:右マージン	J4　H　ミギ゛マージ゛ン	▼　＊ヨウシハハ゛ ▲　136ケタ	右マージンを設定します。 ⬅ 指定した用紙の印字可能領域右端に設定します。 ⬅ 用紙サイズに関係なく、136桁(13.6インチ)に設定します。 • 「136ケタ」を設定し、用紙幅が136桁に満たない場合、超えた部分のデータは印刷されません。
J5:キャラクタモード	J5　H　キャラクタモート゛	▼　＊8ヒ゛ットコート゛ ▲　7ヒ゛ットコート゛	7ビットコード／8ビットコードの設定をします。
J6:各国文字	J6　H　カッコクモシ゛	▼　＊ニホン ▼▲　アメリカ ▼▲　イギ゛リス ▼▲　ト゛イツ ▲　スウェーデ゛ン	英数カナ文字コード表の0x20～0x7F内のコードを、指定の国に対応したデザインに変更します。 • 「ニホン」以外の国に設定した場合、「J5　キャラクタモード」を「7ビットコード」に設定してください。
J7:ゼロ字形	J7　H　ゼ゛ロ	▼　＊0 ▲　Ø	ゼロの字形を設定します。 ⬅ ゼロを「0」で表わします。 ⬅ ゼロを「Ø」(ゼロスラッシュ)で表わします。
J8:書体	J8　H　ショタイ	▼　＊ミンチョウ ▲　コ゛シック	漢字の書体(明朝／ゴシック)を設定します。
J9:イメージ補正	J9　H　イメーシ゛ホセイ	▼　＊1 ▲　2	イメージデータのプリンタ解像度が異なる事による補正方法の設定をします。 ⬅ 標準の補正方法に設定します。 ⬅ 罫線が正しく接続していない時などに設定します。 • 解像度補正を行なうため、イメージデータによっては補正方法を変更しても若干くずれて印刷する場合があります。

No.メニュー項目	操作パネル表示		内　容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
JA:自動排紙	JA　H　ジ゛ド゛ウハイシ		プリンタ内にデータが残っている時、自動的に排紙するかを設定します。
		▼　＊OFF	⬅ 自動排紙しません。
		▼▲　5ビ゛ョウ	⬅ 5秒間プリンタにデータがこない時、自動的に排紙します。
		▼▲　15ビ゛ョウ	⬅ 15秒間プリンタにデータがこない時、自動的に排紙します。
		▲　30ビ゛ョウ	⬅ 30秒間プリンタにデータがこない時、自動的に排紙します。
JB:エミュレートカラー指定	JB　H　EMカラーシテイ	▼　ムコウ ▲　＊ユウコウ	エミュレートモード(201H)中における、カラーの切り換え(ESC C)の有効／無効の設定をします。

(K) Ｅｓｃ／Ｐ設定

No.メニュー項目	操作パネル表示 設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	内　容
K0:連続紙	K0　P　レンソ゛クシ	 ▼　＊OFF ▼▲　F15－B4ヨコ ▼▲　F15－A4ヨコ ▲　F10―A4タテ	連続用紙用の印刷データを単票用紙に縮小印刷するかを設定します。 ⬅ 縮小印刷しません。 ⬅ １５インチの連続用紙をＢ４横長に縮小印刷します。 ⬅ １５インチの連続用紙をＡ４横長に縮小印刷します。 ⬅ １０インチの連続用紙をＡ４縦長に縮小印刷します。 • 本設定で「ＯＦＦ」以外を設定した場合、「Ｉ２ 縮小」の設定を無視します。
K1:給紙位置	K1　P　キュウシイチ	 ▼　5ミリ ▼▲　＊8．5ミリ ▲　22ミリ	用紙吸入時の上端余白を設定します。 ⬅ 上端余白を５mmに設定します。 ⬅ 上端余白を８.５mmに設定します。 ⬅ 上端余白を２２mmに設定します。
K2:自動復帰改行	K2　P　フッキカイキ゛ョウ	▼　シナイ ▲　＊スル	印刷データが用紙の右端を超えた時に、自動的に復帰改行して次の行の先頭に印刷するか否かの設定をします。 • 「シナイ」の場合、用紙の右端を超えたデータは切り捨てられます。
K3:右マージン	K3　P　ミキ゛マーシ゛ン	 ▼　＊ヨウシハハ゛ ▲　136ケタ	右マージンを設定します。 ⬅ 指定した用紙の印字可能領域右端に設定します。 ⬅ 用紙サイズに関係なく、１３６桁(１３.６インチ)に設定します。 • 「１３６ケタ」を設定し、用紙幅が１３６桁に満たない場合、超えた部分のデータは印刷されません。
K4:文字コード	K4　P　モシ゛コート゛	 ▼　＊カタカナ ▲　ク゛ラフィック	英数カナ文字コード表を設定します。 ⬅ カタカナコード表を設定します。 ⬅ 拡張グラフィックコード表を設定します。

No.メニュー項目	操作パネル表示		内　容
	設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	
K5:ゼロ字形	K５　P　ゼ゛ロ	▼　＊０ ▲　Ø	ゼロの字形を設定します。 ⬅ ゼロを「０」で表わします。 ⬅ ゼロを「Ø」(ゼロスラッシュ)で表わします。
K6:書体	K６　P　ショタイ	▼　＊ミンチョウ ▲　ゴ゛シック	漢字の書体(明朝／ゴシック)を設定します。
K7:イメージ補正	K７　P　イメージ゛ホセイ	▼　＊１ ▲　２	イメージデータのプリンタ解像度が異なる事による補正方法の設定をします。 ⬅ 標準の補正方法に設定します。 ⬅ 罫線が正しく接続していない時などに設定します。 • 解像度補正を行なうため、イメージデータによっては補正方法を変更しても若干くずれて印刷する場合があります。
K8:自動排紙	K８　P　ジ゛ド゛ウハイシ	▼　＊ＯＦＦ ▼▲　５ビ゛ョウ ▼▲　１５ビ゛ョウ ▲　３０ビ゛ョウ	プリンタ内にデータが残っている時､自動的に排紙するかを設定します。 ⬅ 自動排紙しません。 ⬅ ５秒間プリンタにデータがこない時、自動的に排紙します。 ⬅ １５秒間プリンタにデータがこない時、自動的に排紙します。 ⬅ ３０秒間プリンタにデータがこない時、自動的に排紙します。
K9:エミュレートカラー指定	K９　P　EMカラーシテイ	▼　ムコウ ▲　＊ユウコウ	エミュレートモード(Ｅｓｃ／Ｐ)中における、カラー選択(ＥＳＣ　ｒ)の有効／無効の設定をします。

(L) Ｅｓｃ／Ｐａｇｅ設定

No.メニュー項目	操作パネル表示 設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	内容
Ｌ0:自動復帰改行	Ｌ０　Ｇ　フッキカイキ゛ョウ	▼　シナイ ▲　＊スル	印刷データが用紙の右端を超えた時に、自動的に復帰改行して次の行の先頭に印刷するか否かの設定をします。 •「シナイ」の場合、用紙の右端を超えたデータは切り捨てられます。
Ｌ1:自動改ページ	Ｌ１　Ｇ　カイヘ゜ージ゛	▼　シナイ ▲　＊スル	印刷データが改行のために用紙の下端を超えた時に、自動的に改ページして次ページに印刷するか否かの設定をします。 •「シナイ」の場合、用紙の下端を超えたデータは切り捨てられます。
Ｌ2:ＣＲ動作(キャリッジリターン)	Ｌ２　Ｇ　ＣＲ	▼　＊ＣＲノミ ▲　ＣＲ＋ＬＦ	プリンタがCRコード(復帰、0x0D)を受信した時の動作を設定します。 ⬅ ＣＲコード受信時、復帰(ＣＲ)動作のみ行ないます。 ⬅ ＣＲコード受信時、復帰(ＣＲ)・改行(ＬＦ)動作を行ないます。
Ｌ3:ＬＦ動作(ラインフィード)	Ｌ３　Ｇ　ＬＦ	▼　ＬＦノミ ▲　＊ＣＲ＋ＬＦ	プリンタがLFコード(改行、0x0A)を受信した時の動作を設定します。 ⬅ ＬＦコード受信時、改行(ＬＦ)動作のみ行ないます。 ⬅ ＬＦコード受信時、復帰(ＣＲ)・改行(ＬＦ)動作を行ないます。
Ｌ4:ＦＦ動作(改ページ)	Ｌ４　Ｇ　ＦＦ	▼　ＦＦノミ ▲　＊ＣＲ＋ＦＦ	プリンタがFFコード(改頁、0x0C)を受信した時の動作を設定します。 ⬅ ＦＦコード受信時、改頁(ＦＦ)動作のみ行ないます。 ⬅ ＦＦコード受信時、復帰(ＣＲ)・改頁(ＦＦ)動作を行ないます。
Ｌ5:エラーコード	Ｌ５　Ｇ　エラーコート゛	▼　＊ＯＦＦ ▲　ＯＮ	文字コード表にないコードを受信した時の処理を設定します。 ⬅ 文字コード表にないコードは無視します。 ⬅ 文字コード表にないコードはスペースに置き換えます。
Ｌ6:イメージパターン	Ｌ６　Ｇ　イメーシ゛ハ゜ターン	▼　＊１ ▲　２	イメージパターンの補正を行なうか／否かを設定します。 ⬅ イメージパターンの補正を行ないません。 ⬅ イメージパターンの補正を行ないます。

No.メニュー項目	操作パネル表示 設定項目(表示上段)	設定値(表示下段)	内　容
L7:フォントタイプ	L7　G　フォントタイプ゜		幅対高さが1対2の文字サイズを指定された場合、2バイト系文字の全角フォントと半角フォントの使用の優先度を設定します。
		▼　＊1	← 15ポイント以下は半角フォント、15ポイント以上は全角フォントを優先します。
		▼▲　2	← 全角フォント優先で印刷します。
		▲　3	← 半角フォント優先で印刷します。
L8:カラーモード中のスクリーンパターン指定	L8　G　C／Mスクリーンシテイ	▼　ムコウ ▲　＊ユウコウ	カラーモード中にスクリーンパターン指定コマンド(GS n1 tsE)を受信した時、スクリーンパターン指定を有効にする／無効にするかを設定します。 ● モノクロで作成された印刷データをカラーで印刷する場合、データの中にスクリーンパターン指定コマンドが発行されていると、見づらい印刷になってしまう場合があります。このような場合、本設定を「ムコウ」にしてください。

カシオ計算機株式会社
システム営業統轄部　ページプリンタ企画促進課

〒151-8543　東京都渋谷区本町1－6－2
電話 03-5334-4552

ページプリンタ営業部	電話 03-5334-4550
西日本営業部	電話 06-6243-2100
中部営業部	電話 052-324-2135
カシオ情報機器　北海道支社	電話 011-221-7891
カシオ情報機器　東北支社	電話 022-718-0650
カシオ情報機器　中国支社	電話 082-239-1500
カシオ情報機器　四国支社	電話 087-862-8822
カシオ情報機器　九州支社	電話 092-475-3939
テクニカル･インフォメーション･センター	電話 03-5334-4557

インターネット･ホームページ　http://www.casio.co.jp/ppr/

SPEEDIA N5

リファレンスマニュアル

2002年1月10日　第4版発行

カシオ計算機株式会社
カシオ電子工業株式会社

＊ 本装置は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によって異なります。本装置および関連消耗品などをこれらの規制に違反して諸外国に持ち込むと罰則が課されることがあります。



当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。